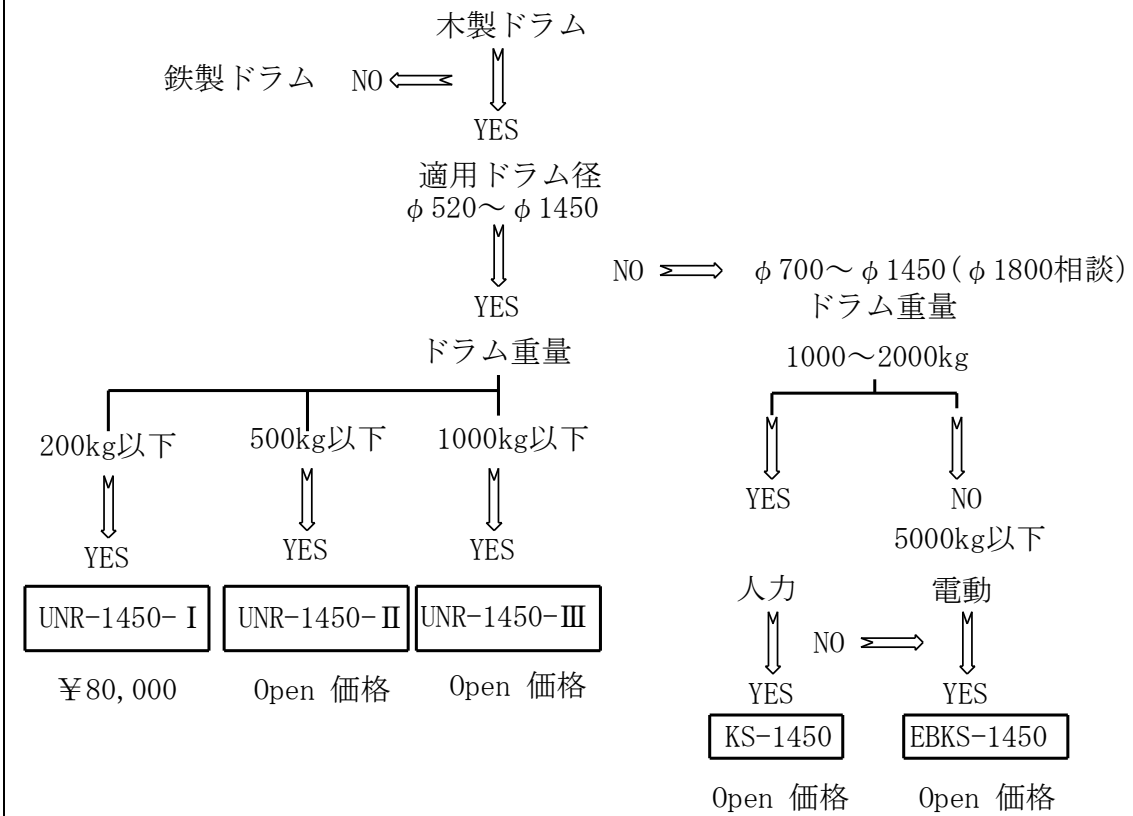
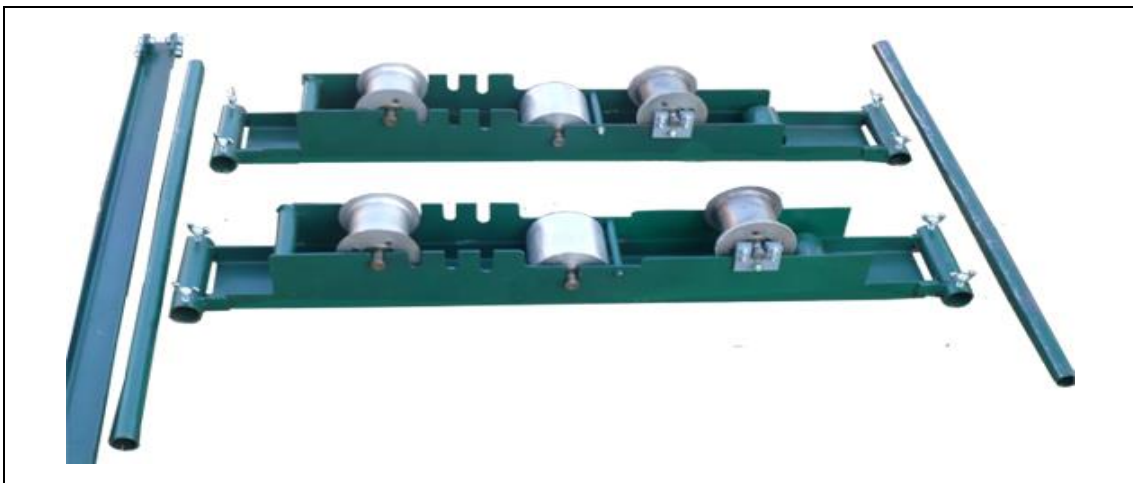


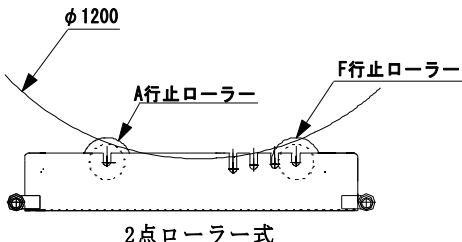
ドラム回転機の種類



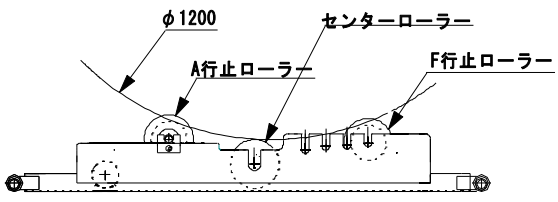
アンダーローラー UNR-1450 写真



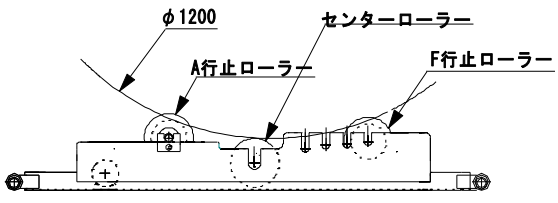
1 UNR-1450-I 型の特徴 (アンダーローラー)

 <p>φ1200 A行止ローラー F行止ローラー 2点ローラー式</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4点ローラー式 ・前部行止ローラーFはドラムサイズ別 ・後方行止ローラーは位置自由 ・ドラム重量 200kg 以下 但しケーブル牽引機あれば 500kg 回転可 ・ドラムは梃子でローラー上に乗せる 但し梃子で押えてAをセット
--	---

2 UNR-1450-II 型の特徴 (アンダーローラー)

 <p>φ1200 A行止ローラー センターローラー F行止ローラー 3点ローラー式</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 6点ローラー式 2) センターローラーでドラム荷重の90%以上を負担、ベアリング片側2個 3) 前部行止ローラーFはドラムサイズ別 4) センターローラーと前部行止ローラー上にドラムを梃子で転がして乗せる 5) 後方行止ローラーはその後ドラムに突き当て固定する。 6) ドラム重量 500kg 以下 但しケーブル牽引機があれば 500kg 以上回転可
--	---

3 UNR-1450-III 型の特徴 (アンダーローラー)

 <p>φ1200 A行止ローラー センターローラー F行止ローラー 3点ローラー式</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 6点ローラー式 2) センターローラーでドラム荷重の90%以上を負担 3) センターローラーベアリングは片側4個使用でより回転し易くしている 4) 前部行止ローラーFはドラムサイズ別 5) センターローラーと前部行止ローラー上にドラムを梃子で転がして乗せる
--	---

- 6) 後方行止ローラーはその後ドラムに突き当て固定する。
7) ドラム重量 1000kg 以下
但しケーブル牽引機があれば 1000kg 以上回転可

キリン型 写真

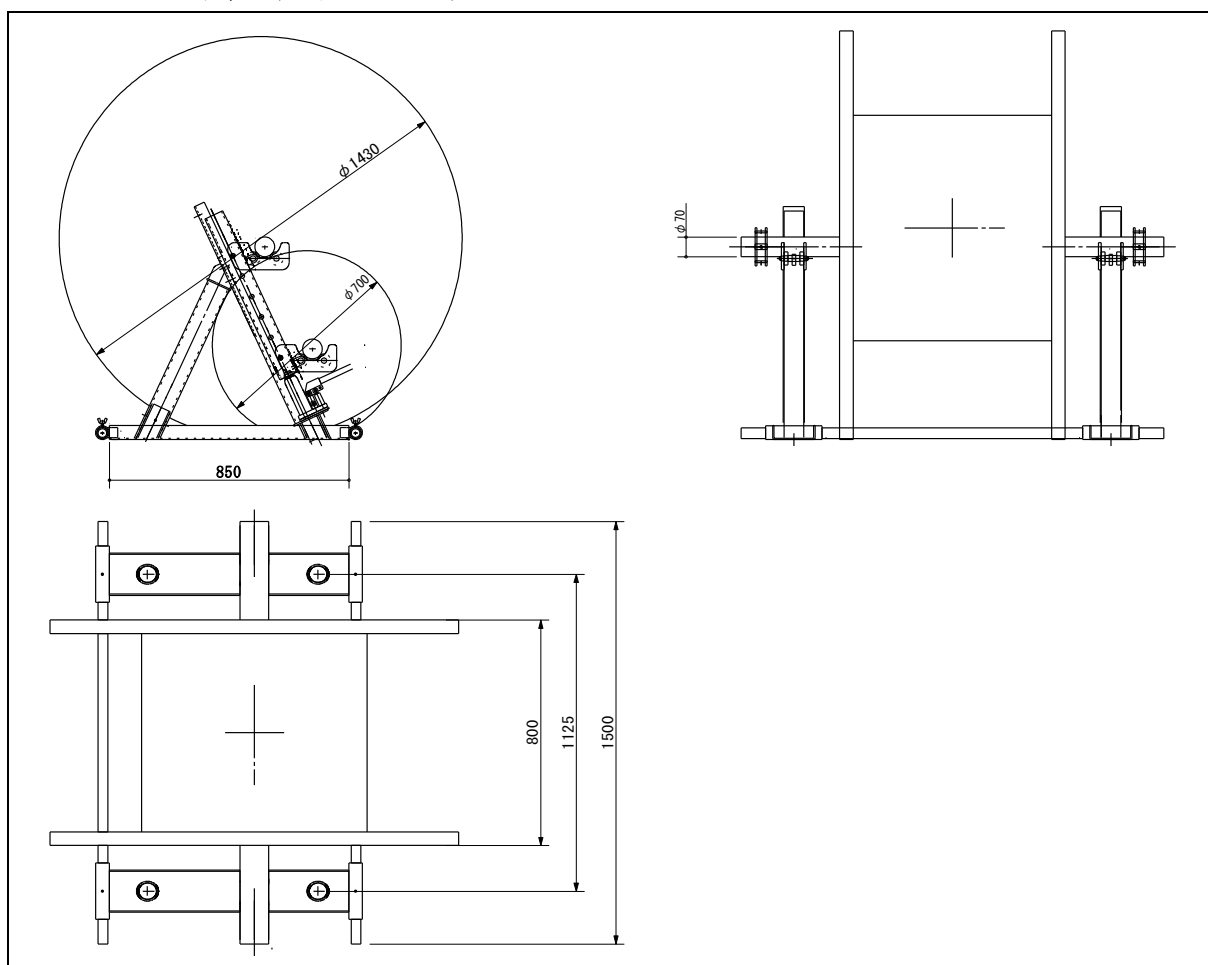
手動 KS-1450 ↓



電動 EBKS-2500 (EBKS-1450 同型)



4 KS-1450 の特徴 (手動キリン型)

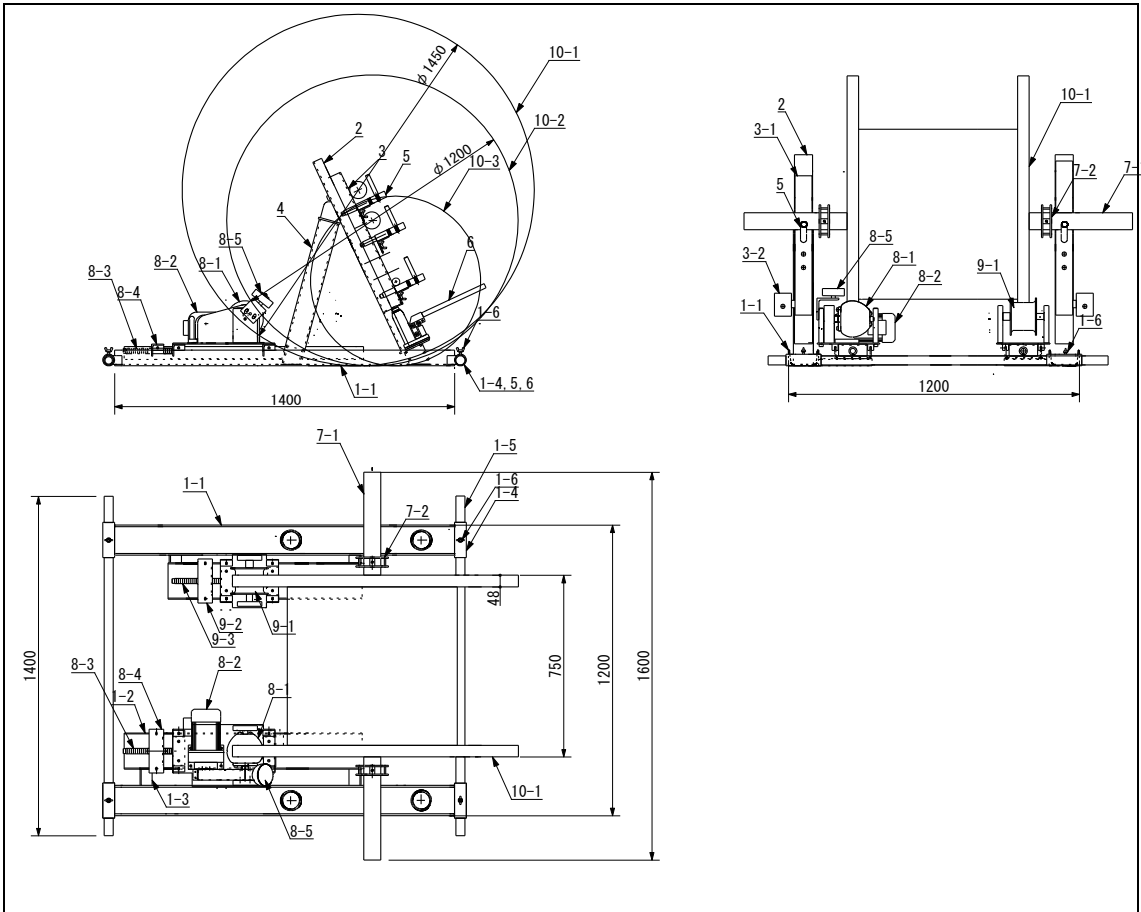


1. 適応電線ドラム鏝径はφ700～φ1430です。但し油圧ジャッキのストロークはネジ部50を含め165mmありますので範囲を超えての利用も可能です。
2. 吊パイプ(φ70)はベアリング上で回転し、更にドラム芯穴を廻す二重回転となりますので2トン以下のドラムなら安定して軽がる人力廻しが出来ます。またケーブル牽引機があれば2トン以上のドラムも回転出来ます。
3. 適応ドラム幅は一定幅ではなく800mm以下であれば自由に幅決めできる通しパイプ式です。
4. 脚材は薄型溝形鋼で、片側7.1kgと軽量です。
5. 油圧ジャッキは揚力2トンを2台セットしています
6. 吊パイプはφ70対応したベアリングユニットです。
7. 吊パイプはφ70 長さ1.6m 1本を支給します。
8. タイヤはノーパンクタイヤでの製作です。空気式と性能は変わらず空気漏れや

パンクの心配がありません。

9. 新造船の操舵室からエンジンルームに立ち下げる沢山の電線を軽く引っ張ること
 とで安定して回転させ布設できます。(他造船所実績)
10. シンプル構造でほぼメンテナンスフリーですが錆びに注意し保管下さい。

5 EBKS-1450 (電動キリン型)



記号説明

NO	名称	品名 規格 寸法	数	記事
1-1	脚部溝形鋼	125 溝形鋼 L:1400	2	
1-2	回転機ローラーレール鋼	150×50 t4.5 溝形鋼	2	
1-3	レール鋼ベース	30 t3 アンクル	2	
1-4	幅決パイプ靴	φ48.6 L:145	4	
1-5	幅決パイプ	φ38	2	
1-6	幅決パイプ固定螺子	M8 蝶ネジ	4	
2	吊パイプガイド	75 溝形鋼 L:860	2	

3	油圧ジャッキ受パイプ	φ70 L:600	2	
4	梁パイプ	φ82.6 L:620	2	
5	吊パイプ支え軸	φ26	2	ステンレス
6	油圧ジャッキ	2トン ストローク 165	2	含むネジ部 50
7	吊パイプ	φ70 L:1600 φ38 L:1200	各 1	
8-1	主回転機タイヤ	φ150	1	ノーパンク仕様
8-2	主回転機モーター	0.4KW AC2003φ	1	電源 AC100V
8-3	主スライダー螺子	台形螺子 M20 L: 600	1	
8-4	主スライダー固定部	60×5 アングル	1	
8-5	ドラム横流止ローラー		1	主側のみ
9-1	補回転機ローラー	芯 φ115 外 φ155	1	
9-2	補スライダー固定部	60×5 アングル	1	
9-3	補スライダー螺子	台形螺子 M20 L: 400	1	
10-1	φ120 ドラム鏢		1	
10-2	φ600 ドラム鏢		1	

特徴

- 1) 本装置は木製ドラムφ700～φ1450に対応しています。
- 2) 電線ドラムを転がしてスタンド内に入れ吊パイプを通して適合したピン穴を使ってベアリングローラーをセットします。吊パイプを2トン油圧ジャッキ2台で押し上げドラムを数センチ浮上させます。
- 3) ドラム電動回転機 AC100V (又は AC200V) 400W インバーターモーターとバランス回転機をドラム鏢下にスライド移動してスクリュウ螺子を廻してタイヤを10～25mm凹ませ荷重を掛けます。タイヤの凹み量が大きいくらい程大きな回転力が得られます。
- 4) ギヤードモーターは200kgf以上の回転力があり、送り出しでは摩擦係数から5トン以上の電線ドラムも回転させることができます。仮設ケーブルの回収巻き込みでも出来ます。
- 5) タイヤはノーパンクタイヤでの製作です。空気式と性能は変わらず空気漏れやパンクの心配がありません。
- 6) 電線ドラム鏢幅に合わせてスタンド幅を自由に変えて固定出来ます。
- 7) スタンドは組み立て式のため固定設置のみならず、移動使用も可能です。

- 8) 塗装色はメーカー標準色（草色）です。
- 9) シンプル構造のため故障が少なくメンテナンス費用も少なく済みます

以上